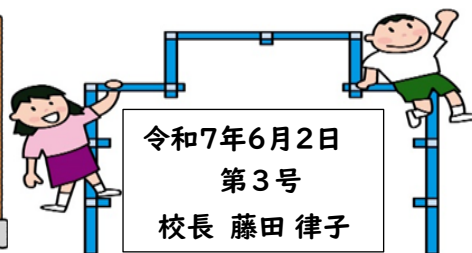
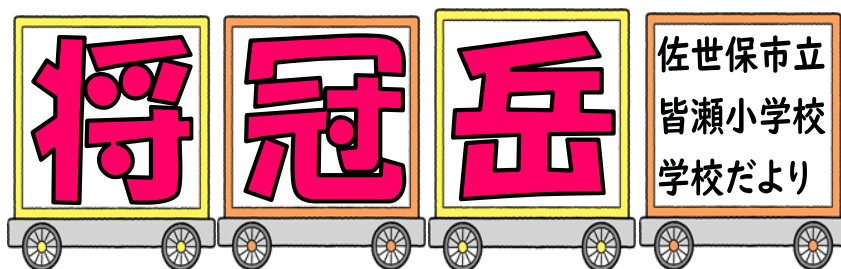


からだを鍛え知を磨き いつも誰にでも思いやりを持ち ぜんりょくで努力し伸びていく子供の育成



心を一つに

5月25日(日)早朝、天気予報では曇りなのに断続的に霧雨が降り、運動場には大きな水たまりがたくさんありました。皆瀬少年ソフトボールクラブからお借りしていたスポンジを使って職員総出で水を吸い取り、砂をまくこと1時間半。保護者の方々のお手伝いのおかげもあって、グラウンド整備が完了し、15分遅れで運動会を開会することができました。

今年の運動会は、「心を一つに」がテーマでした。応援や団体競技、表現など、様々な場面で、子どもたちが仲間と心を一つにして頑張る姿を見ることができました。

中でも、5、6年生の集団体操は、「できないと簡単にあきらめてしまいがちな子どもたちに、みんなでやり遂げることを経験させたい。」と言う担任たちの強い思いで実現しました。思えば、この子たちは、コロナ禍に友達との接触を制限されて育ちました。今回、友達を支え、友達に支えられ、力を合わせて一つのものを作り上げたのは、とてもいい経験になったことでしょう。運動会でしか育てられない力があると改めて感じました。



全力で頑張る応援団



心を一つに、みんなで
ふるさとを表現



最後はみんなで円陣

6月の予定

1日(日)いのちを見つめる日、少年の日

2日(月)体重測定(5・6年)

3日(火)心の状況調査

歯科検診(1・2・3年特支)

4日(水)内科検診(6年、5-2)

体重測定(3・4年)

5日(木)体重測定(1・2年)

6日(金)歯科検診(4・5・6年)

SC本山先生来校日

9日(月)プール清掃(4・5・6年)

10日(火)授業参観(1・2・3年)

子どものための芸術鑑賞体験(5年)

13日(金)授業参観(4・5・6年)

SC本山先生来校日

15日(日)家庭の日

16日(月)プール開き

19日(木)食育・徳育の日

21日(土)いのちかがやく講演会

25日(水)クラブ活動

26日(木)交通安全教室

27日(金)SC本山先生来校日

29日(日)佐世保空襲の日

30日(月)平和集会

いのちかがやく強調月間

6月1日(日)～6月30日(月)は、「いのちかがやく強調月間」です。佐世保の事件の時の衝撃を私は忘れることができません。もう二度と絶対に、このようなことが起きないように、自分は何ができるだろう、学校は何をすべきだろうとずっと考えさせられました。



自他の命を大切に、いじめを許さず、人を思いやる心豊かな子どもを育てるためには、子ども自身に、「**愛され、必要とされ、見守られている**」と実感させることが大切です。いろんな人が、それぞれ思いを込めて、子どもたちに向けて、あなたのことを大切に思っているよ、命はかけがえのないものなんだよと伝えていく、そんな1か月になるといいなと思います。

主な取組をお知らせします。

5月30日(金)

全校朝会 校長講話

自分と違う多様な人と関わり理解し合いながら生きることについて話しました。

6月9日(月)～6月13日(金)

学校公開週間

6月10日(火) 1・2・3年 道徳公開授業

6月13日(金) 4・5・6年 道徳公開授業

全学年で、命や生き方に関する授業を行います。

6月13日(金)

見守りありがとう集会

いつも登下校を見守ってくださっている地域のキッズガードの皆様をお招きし感謝を伝えます。

いじめや情報モラルについての指導

いじめ(SNSによる誹謗中傷を含む)は絶対に許されないことだという意識を育みます。

心の状況調査の活用

心の状況調査を実施し、児童理解や保護者との情報共有に生かします。

いのちかがやく講演会

6月21日(土) 14:00～
アルカス佐世保
講師 熊丸みつ子さん

困った時はここにおいて。あなたのお話聴くよ。

校長室にパズルなどを置いてあります。少し難しいのが面白かったのか、休み時間に子どもたちが遊びに来るようになりました。「校長室を遊び場にするなんて。」と叱られそうですが、おかげで子どもたちが校長室に入りやすくなりました。子どもたちには、「モヤモヤ、イライラした時や、困った時にはここにおいて。あなたのお話聴くよ。」と伝えています。

子どもは皆、その子なりに心の中にいろんな思いを抱えながら、頑張って学校に来ています。もちろん、思い悩むことや苦しいことを我慢して乗り越えることは、心の成長に必要な経験だから、いっぱい悩んで大きくなって欲しい。でも、一人ぼっちで悩むのは辛いです。モヤモヤ、イライラした気持ちを誰かに話せたらすっきりできるかもしれないし、自分で気持ちを切り替えて前に進んでいけるかもしれません。

私は、学校の中にすべての子どもの居場所をつくりたいと思います。

校長室が子どもたちの駆け込み寺になればと思っています。

私でよかったら、保護者の方のお話(愚痴)も聴きますよ。

校長室のドアはいつも開いています。

